

加賀海浜産業道路(川北町橋)能美市福島町間)開通式 加賀地域の交通の利便性向上



3月5日、川北町橋小学校で、加賀海浜産業道路の開通式が行われ、地元関係者を含め約70人が道路の完成を祝いました。

道路の開通により、ものづくり企業が集積する加賀地域の交通の利便性向上、災害時の迅速な救援物資の輸送や救援活動に期待がされます。

式典後には、知事公用車をはじめ関係市町長公用車などによる、渡り初めのパレードも行われました。

白山石川医療企業団との広域医療連携協定

能美市立病院 4月から外来診療拡充へ

2月20日、公立松任石川中央病院で、能美市立病院は地域医療の向上を掲げた総務省の「公立病院経営強化ガイドライン」に基づき、公立松任石川中央病院と医療サービスの充実に向けた連携協定を締結しました。

これまでの金沢大学付属病院などからの派遣医師に加え、公立松任石川中央病院から消化器内科・循環器内



広域医療連携に関する協定書

詳しくは病院広報誌「のびのび90」を1覧ください。

歯愛メデイカル清水代表取締役社長から「寄附公園」の遊具充実に活用



清水社長（左）と井出市長

株式会社歯愛メデイカル清水代表取締役社長から600万円のご寄附をいただきました。

2月27日、井出市長が本社（白山市）を訪れ、清水社長へ感謝状を手渡しました。

いただいたご寄附は根上パークゴルフ場付近に新たに整備する公園（令和6年春供用開始予定）の遊具充実にために活用します。

同社は今年秋ごろ、福島グランパーク内で新物流センターの本格稼働を予定しています。

J A能美から能美市産ハトムギ使用の化粧品寄贈

3月1日、北陸新幹線全線開業に向けた能美市プロモーションへの活用のため、J A能美から、能美市産ハトムギを使用した「化粧水」「美容乳液」お試しセット（小太郎漢方製薬株式会社製造）1000個を寄贈いたしました。



J A能美和田憲光代表理事 組合長（左）と井出市長

特集

主なできごと

浜小学校が文部科学大臣表彰を受賞
子どもたちのため、学校と地域・家庭が連携



左から中野校長、林会長、中田ディレクター、宝達副会長

浜小学校運営協議会が令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に係る文部科学大臣表彰」を受賞しました。
2月15日、協議会を代表し林秀喜会長、宝達副会長、中田ディレクター、中野孝子校長が市役所を訪れ、受賞の喜びを

第7回のみ検定合格証交付
ふるさと愛の醸成、情報発信の拡大

3月1日、第7回のみ検定試験1級（上級クラス）の合格証交付式を市役所で行いました。合格した5人には合格証と合格記念品「のみ検定バッジ」などを贈呈しました。

は「ふるさと能美がさらに好きになった」「能美市を訪れるきっかけとなった」などと話されました。
2級、3級の合格者には合格証などを郵送しました。



1級ゴールドバッジ



1級合格者（右から）福原英夫さん（粟生町）橋田昭一さん（佐野町）大浦正寛さん（緑が丘）寺賀俊明さん（金沢市）吉田洋さん（白山市）

ゼロカーボンシティを宣言
地球温暖化対策の取り組みを展開



2月28日、令和5年第1回能美市議会定例会冒頭の提案理由の説明で、井出市長がゼロカーボンシティを宣言しました。
市では3月に策定し

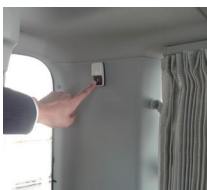


宣言内容はこちら

た地球温暖化対策実行計画に基づき、二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指していきます。

保育園送迎バスに置き去り防止安全装置を設置
安全安心な園児送迎バスの運行のため

3月15日、保育園の送迎バス6台に、園児の置き去り防止のための安全装置を設置しました。エンジンを停止すると、メロディが再生さ



WelCome Festa in 能美IIを開催
市内福祉事業所の魅力を発信



福祉の仕事の日常写真を観覧する来場者

2月26日から3月5日まで、根上総合文化会館で市内福祉事業所の魅力を発信し、就職を考えるきっかけを提供するイベントを開催しました。

福祉の仕事の日常写真を展示したほか、最終日には、福祉業界に興味のある学生を対象に、福祉の仕事に関する個別面談や交流会を実施しました。

能美市町会連合会総会
新会長に辰巳平一さん 退任者23名に感謝状



新会長の辰巳平一さん

市出身4名の自衛隊入隊予定者を激励
国の安全と平和に向けて活躍を期待

2月21日、辰口福祉会館で令和4年度自衛隊入隊予定者激励会が行われ、市出身の4名が出席し激励を受けました。
井出市長は「外交状況や自然災害など、世の中は目まぐるしく変化している。皆さんにはその変化に対応して

いってほしい。能美市は皆さんを全力で応援している」とあいさつし、入隊予定者の中村龍心さん（道林町）は「二日でも早く立派な自衛官になれるよう、日々訓練に励んでいきます」と謝辞を述べました。



自衛隊入隊予定の皆さん（後列）

金沢学院大・金沢学院短期大との連携推進会議
7つの事業成果の共有と今後の連携を確認



合格祈願パッケージに入れた加賀丸いもを金澤神社で販売する学生

2月14日、市が包括連携協定を結ぶ金沢学院大・金沢学院短期大との連携推進会議をオンラインで開催しました。
生活習慣病予防に関する食育事業や加賀丸いもの魅力を発信する農産物の付加価値化事業など、令和4年度の7つの事業の成果を共有し、今後の改善点などについて

協議しました。また今年秋に予定している、海岸の漂着ゴミを再利用した現代アート作品やSDGsの取り組みを紹介する展示会「Art Project for SDGs」に向け、学生がアート作品のデザインやその制作過程を取った動画の撮影について連携することを確認していました。

IoT・AI推進事業報告会
北陸先端大学生と市内企業がDXの推進を検討

3月1日、北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）と連携して行っているIoT・AI推進事業の報告会をオンラインで開催しました。この事業は地域課題の解決を目的として、学生がデジタルを活用した解決策を提

案するものです。今回、株式会社タミ・イーエクス、アイ・ミルク北陸株式会社、有限会社室田鉄工所の協力のもと、学生は各社が抱える課題に対し、トランプル報告書の電子化や技術継承のための動画マニュアル



講評を述べる井出市長

の作成などを提案しました。企業からは「実用化に向けて前向きに検討していきたい」との意見がありました。

主なできごと